

事業者を実施いただきたい事項

(1) 転倒及び墜落・転落の防止

- ・ 職場内の危険箇所の点検と改善（チェックリストの活用を！）
- ・ 転倒予防体操の励行

あなたの職場は大丈夫？
転倒の危険をチェックしてみましょう！

チェック項目	
1 通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>
2 床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3 通路や階段を安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか	<input type="checkbox"/>
4 靴は、すべりにくくちょうど良いサイズのものを選んでいますか	<input type="checkbox"/>
5 転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
6 段差のある箇所や滑りやすい場所などに、注意を促す標識をつけていますか	<input type="checkbox"/>
7 ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか	<input type="checkbox"/>
8 ストレッチや転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>
9 転倒を予防するための教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>



はしごを使う前に

はしごを使う時は、このチェックリストを使って、作業開始の前を確認してください。あなたやあなたと一緒に働く仲間を守るため、すべてにチェックがついた状態になってから、作業を始めましょう。

作業前 8 のチェック！！

(作業前点検リスト)
年 月 日 天気(晴・曇・雨・雪)

現場名 確認担当者名

はしごの上部・下部の固定状況を確認している

(はしごをボルトで付けている場合) ボルトが緩んだり腐食したりしていない

はしごの上端を、上端床から60cm以上突出している

はしごを立て掛けた角度は、75度程度となっている

はしごの踏みかんに、十分な踏み面はない

はしごの足元に、滑り止め(樹脂製はき止め)がある

靴は跡ににくく、滑りにくい

ヘルメットを着用し、あごひもを締めている

※脚指しにもあごひもを、チェックしましょう

※作業中常に足場を確認し、作業の行っている箇所

足場ははしご(仮設足場)とは

- 1 天吊り足場
- 2 付帯足場(橋脚、橋脚等がない)
- 3 脚指し足場
- 4 歩行可能な足場の設置を目的とする足場の設置

「はしごや階段からの墜落・転落をなくしよう！」
(U-フレット)も確認してください。

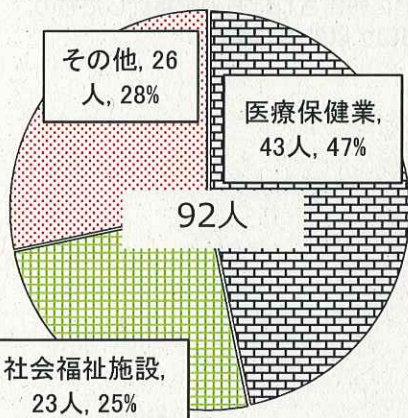
厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署



転倒予防体操 (Youtube)

(2) 職場における新型コロナウイルス感染症対策

職場における感染症防止のため、「取組の5つのポイント」に沿った取組を！



新型コロナ・業種別内訳 (R3)



実施できていれば <input checked="" type="checkbox"/>	職場における新型コロナウイルス感染症対策実施のための取組の5つのポイント
<input type="checkbox"/>	テレワーク・時差出勤等を推進しています。
<input type="checkbox"/>	体調がすぐれない人が気兼ねなく休めるルールを定め、実行できる雰囲気を作っています。
<input type="checkbox"/>	職員間の距離確保、定期的な換気、仕切り、マスク徹底など、密にならない工夫を行っています。
<input type="checkbox"/>	休憩所、更衣室などの“場の切り替わり”や、飲食の場など「感染リスクが高まる『5つの場面』」での対策・呼びかけを行っています。
<input type="checkbox"/>	手洗いや手指消毒、咳エチケット、複数人が触る箇所の消毒など、感染防止のための基本的な対策を行っています。

(3) 熱中症予防対策

- こまめな休憩・水分補給は基本。
- 特に建設業では、単独作業や屋外作業で熱中症予防の観点からマスクを外した方が良い場合はマスクを外すよう、事業場内でルール化を。

